**FolderLANSync**

大熊　俊明

最終更新 2012/09/10

# 連絡先など

　連絡先は、大熊 俊明([VFE00771@nifty.com](mailto:VFE00771@nifty.com))までメールをください。

　フリーソフトです。動作環境は、WindowsXP, Vista,7を想定しています。.NET Framework 4が必要です。

# はじめに

　フォルダ同期ソフトはたくさんありますが、このソフトは以下の目的に特化したソフトです。

1. LAN内で2台のコンピュータで小容量のファイルを共有することを前提とする。なお、起動後に変更したファイルだけが同期されます。
2. 一人の人がファイルを改変などする。つまり2台のコンピュータで、ほぼ同時に同じファイルが更新されることなどは考えていません。
3. 現時点では、マニアックなインタフェースとなっていますので、それが理解できることが必要です。

ご意見を頂ければ、喜んで改良いたします。また、反応が良ければ、オープンソースなどにするかもしれません。

# 設定ファイルの書き方

　実行ファイルと同じ場所に config.xml というファイルを作成します。サーバー用とクライアント用の2つを用意して、別々のコンピュータに置く必要があります。

## サーバーの設定ファイルの書き方

　まず、例を示します。

<?xml version="1.0" encoding="utf-8" ?>

<configuration>

<sync>

<name>MakeJiban</name>

<port>13412</port>

<max\_file\_size>10000000</max\_file\_size>

<sync\_file\_ext>cpp$</sync\_file\_ext>

<sync\_file\_ext>h$</sync\_file\_ext>

<sync\_folder>c:\tmp</sync\_folder>

</sync>

</configuration>

　<name>はまだ何も用いていません。識別用の名前にする予定です。

　<port>は待ち受けるポート番号です。5000～65535の範囲で適当な数を選んでください。他のソフトでもポートを使っていますので、ぶつからないポート番号を選ぶ必要があります。

　<max\_file\_size>は送信する最大ファイルサイズです。このファイルサイズよりも大きなファイルを変更しても無視されます。

　<sync\_file\_ext>は同期するファイルの拡張子などを指定します。正規表現で指定します。複数個指定可能です。

　<sync\_folder>は同期を取るフォルダを指定します。なお、複数のフォルダを指定することはできません。

<sync></sync>を繰り返して複数の設定を記述することができます。ただし、ポート番号はすべて変えてください。

## クライアント用の設定ファイルの書き方

　例としては次のようになります。

<?xml version="1.0" encoding="utf-8" ?>

<configuration>

<sync>

<name>MakeJiban</name>

<host>Numerical091</host>

<port>13412</port>

<max\_file\_size>10000000</max\_file\_size>

<sync\_file\_ext>cpp$</sync\_file\_ext>

<sync\_file\_ext>h$</sync\_file\_ext>

<sync\_folder>c:\tmp</sync\_folder>

</sync>

</configuration>

　ほぼサーバーの設定と同じですが、<host>が追加されています。サーバーのIPアドレスまたは名前を指定してください

# インストールとアンインストールについて

## インストール方法

解凍するとできるclient configのフォルダを丸ごとクライアントコンピュータにコピーしてください。また、server configのフォルダを丸ごとサーバーコンピュータにコピーしてください。それぞれ内部にあるFolderLANSync.exeを実行してください。

## アンインストール方法

　アンインストールは、上記のファイルを削除するだけです。

以上